

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	@めぐみる名駅
住 所	名古屋市中区錦 1－7－3 1 山田ビル2階
電話番号	052-218-5113

事業所番号	2316101365
管理者名	堀田美香
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
130 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,604	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,748	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（月～月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,830,000	円	利用者に支払った賞金総額	4,449,122	円	収支	1,380,878	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,359,170	円	利用者に支払った賞金総額	19,234,727	円	収支	▲ 16,875,557	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,755,227	円	利用者に支払った賞金総額	24,964,964	円	収支	790,263	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☑
------------------------------	---

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☑
------------------------	---

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☑
-------------------------------	---

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☑
-------------------------	---

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☑
---------------------	---

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☑
----------------------	---

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☑
-------------------------------	---

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☑
-----------------------	---

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☑
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☑
※研修名	自分辞典～パーソナリティの把握
研修講師	広瀬真名先生
実施日・受講者数	1月15日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☑
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☑
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	オール春日
実施日/参加者数	10月28日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☑
※商談会等名	OFF LINE BUY AND TRADE
主催者名	ポートメッセなごや
日時	3月23日
内容	ハンドメイド作家やアンティーク販売業者など多くの個人事業主を対象にECサイト運営の商談を実施

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☑
◎当該人事評価制度を周知している	☑
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	面談

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☑
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	☑
※配置期間	3月1日～
就業時間	9時～17時までの2時間
職務内容	利用者の相談を受ける

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☑
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☑
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	





（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☑
※受理日	2025年1月10日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	@めぐみる名駅	事業所番号	2316101365
住 所	〒460-0003 名古屋市中区錦1-7-31 山田ビル2階	管理者名	堀田 美香
電話番号	0522185113	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none">・ 活動場所：@めぐみる名駅・ 実施日程：2024年度 通年・ 実施した生産活動・施設外就労の概要： 1) メーカーからの商品販売、ECサイト管理、販売促進活動 2) 新商品企画、および提案・ 利用者数：各1名	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none">・ 活動の様子の写真 1)  在庫管理 2)  工場見学・ 成果物の写真 1)  商品梱包、配送 2)  レポート・ 活動内容の追加コメント 2) 机上でのプランニングだけではなく、メーカーの現状を知る上でも工場見学などをさせていただき、より精度の高い商品企画に取り組んでいる。
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域連携活動のねらい：社会参加、社会貢献、新たな可能性の発見・ 地域にとってのメリット：生活の利便性の向上・ 対象者にとってのメリット：ECを活用した販売ノウハウの会得。 市場調査、アイデア出しの実践。	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">・ 実施した結果：1) 4ユニット販売 2) 調査、提案報告(数回)・ 得られた成果：1) EC販売を活かした販促活動のスキル向上 2) メーカー側より継続検討の依頼を受ける。・ 課題点：1) 販売促進活動におけるPDCAを回す速度が遅いこと	

連携先の企業等の意見または評価			
<ul style="list-style-type: none">・ 連携した結果に対する意見または評価：1) 販売数が予想よりも下回ったため、更なる販売を期待したい。 2) 報告内容については、とても有用であり引き続き調査、提案をお願いしたい。・ 今後の連携強化に向けた課題：1) 販売サイトを増やすこと、価格の再設定などの検討が必要。 また、メーカー側の努力代としてより多くの対象に対応できる改良を促したい。 2) アイデア出しに向けてより多くの意見を得られる様にしたい。			
連携先企業名	株式会社ベンチャー・チューブ	担当者名	阿部 航

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	@めぐみる名駅	事業所番号	2316101365
住 所	名古屋市中区錦 1 - 7 - 3 1	管理者名	堀田 美香
電話番号	052-218-5113	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所： Niterra（ニテラ）
日本特殊陶業市民会館

実施日程： 2024/12/25(水)

実施概要： コンディショニングワーク

参加利用者数： 15 名

<目的>

実施のねらい： 「なんとなく調子が悪い」という不定愁訴の原因に
気づき、セルフケアの手法を身につける。身体と心
を整える手段として、自律神経に働きかける具体的
な方法を体験的に学ぶ。

利用者へのメリット： ・セルフケアにより生活の質が向上する
・身体と心のバランスを保てる
・不定愁訴への不安が軽減する

<成果>

アンケートの集計から、全体的に好評でした。
自律神経に関する知識と、セルフケア方法を習
得できたことで、日々の不調への対処意識が高
まりました。また体調不良の背景にある自律神
経の仕組みとその整え方も学ぶことができ、実
生活に継続的に取り入れていきたいという声も
多数ありました。

<活動の様子>



- ・体を整えるコンディショニングを
座ったままや立ち上がるワークがあります。

自律神経が整う！
調子の良い身体づくり

2024.12.25.

コンディショニングワークショップ
第 8 回

- ・スライドを使って座学をおこない、
実際に体を動かしてワークを行いました

連携先の企業や事業所等の意見または評価

講師の広瀬先生（コンディショニングインストラクター）からは、「クリスマスの開催となりましたが、来ていただいて、ワークに対しても前向きに取り組んでいただき、質問もたくさんあげていただけました。ありがとうございます」とのお声をいただきました。

連携先企業（担当者）

日本コンディショニング協会 （広瀬真名）

利用者からの意見・評価

利用者全員に対してアンケートを実施、「体が軽くなり呼吸が楽になった」「栄養と自律神経の
関係に気づけた」「副腎疲労という新たな知識を得た」
「心身のバランスが整い、前向きな気持ちになれた」「休憩時間にスマホを見ても脳は休まらな
いという気づきがあり、休息の取り方を見直そうと思った」という報告があった。
また、今回で終わるのは惜しい、定期的に開催してほしいという感想が多く寄せられた。